

新型コロナウイルス感染者の発生と対応について

2022.8.23

社会福祉法人三豊広域福祉会が運営する障害者就業・生活支援センターつばさにおいて、8月20日、職員1名に新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認されました。

また、地域支援センターまるやまにおいても、8月20日、利用者様1名、8月21日、利用者様2名、職員2名、8月22日、利用者様1名、職員1名の陽性者が確認されました。

両施設では、感染者発生を受け、関係機関等に連絡するとともに、西讃保健所の指導に沿って対応を行っています。濃厚接触者については、現在検査を行っており、8月23日時点で新たな陽性者は確認されていませんが、全員の結果が確認でき次第、改めてご報告いたします。

地域支援センターまるやまで実施している事業のうち、施設入所支援は、施設内の消毒を済ませ、感染防止対策や健康観察等を徹底したうえで継続していますが、生活介護や短期入所、放課後等デイサービス、地域活動支援センター等は、感染拡大防止の観点から自主休業としています。今後、感染状況等を確認しながら、事業再開の時期を検討してまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、障害者就業・生活支援センターつばさは8月23日から事業再開、別棟の丸山作業所や離れた場所にあるグループホームは、通常どおりとしています。

今回の感染者発生により、ご家族の皆さま、地域の皆さまにはご心配とご迷惑をおかけいたしました。今後も、西讃保健所の指導を頂きながら対応に当たってまいります。

新型コロナウイルスは誰にでも感染の可能性があります。当該利用者様や当該職員、そのご家族の人権尊重・個人情報保護に特段のご理解・ご配慮をお願いいたします。